



ボールをつなぎ全国制覇を目指す！

# 高橋 涼 くん 榎林 稜 くん 水野愛斗 くん



## PROFILE (写真左から)

たかはし りょう (14・東町) セッター。正確なトスを上げ試合を操るチームの心臓。  
くればやし りょう (15・比木原) センター。速攻のクイックと鉄壁のブロックで相手を封じ込める。  
みずの ちかと (14・上朝比奈) ライト。抜群のサーブカットから得点へ導く攻守の要。

## 3人で全国の舞台へ挑む

「どんなボールも拾ってつ

なぎ、勝利をつかんでみせる」  
そう力強く語るのは、12月25  
日28日に大阪府で行われるJ  
OC杯第29回全国都道府県対  
抗中学バレーボール大会に、  
静岡県代表として出場する高  
橋涼君、榎林稜君、水野愛斗君。  
同じ中学から県選抜メンバー  
が3人選出されるのは、非常  
に珍しいという。ひたむきに  
練習する姿から、バレーに対  
する熱い思いが伝わってきた。

## 共に戦った3年間

高橋君と水野君は、小学校  
低学年の時に黒潮キッズバ  
レーボールスポーツ少年団へ  
入団し、5年生で県大会優勝。  
全国大会でもベスト16になる  
など、幼いころから実力を発  
揮していた。

一方、榎林君がバレーと出  
会ったのは中学校に入ってから。  
「体験入部をしたら楽しく  
て、先生や先輩に誘われて入  
部を決めた」と話す。3人とも  
中学入学後から身長が伸びた  
というが、中でも榎林君は  
187センチの高身長を生か  
し、スピードのあるアタック

と長い腕で決めるブロックを  
武器に、見る見るうちに腕を  
上げていった。

「仲間の意思を感じて、自  
然と動けるまで練習する」と  
いう彼らは、切磋琢磨しながら  
3年間共に戦い、浜岡中男  
子バレーボール部を支えてき  
た。全力でバレーと向き合い  
「大変だと思ふこともあるけ  
れど、辞めたいと思つたこと  
は一度もない。とにかくバ  
レーが楽しい」と笑顔で話す  
3人は、コートに立つと表情  
が一転、真剣なまなざしへと  
変化する。日々の努力とチー  
ム一丸となった勝利への意気  
込みで、今夏の中体連は東海  
大会3位に輝いた。

## 全国での勝利を目指す

中体連を最後に部活動から  
引退した3人は、週2回の県  
選抜メンバーでの練習だけ  
なく、自宅でも自主練習に励  
み、鍛錬を惜しまず毎日ト  
レーニングを続けている。  
「やるからには負けたくない  
い」と笑顔の裏に闘志を燃や  
す彼らの目標は、全国大会  
での優勝だ。積み重ねた努力を  
自信に変えて、大舞台で活躍  
する姿を期待したい。